

時事新報

第三千四百五十一號
明治廿五年九月十八日

西曆一千九百一十二年
九月十八日

時事新報は毎朝八面乃至十二面にして詳細の商況物
價報告あり其代價送送料廣告料は左の如し

時事新報定價
本報(寄送)付
一行五錢 寄送料一錢 以上七日以上
一行一錢 寄送料一錢 以上三十日以上

地方官の更迭行はざる可らず

政府にては今年度地方官を更迭して總理大臣より訓示の
次第あり大内務大臣より諮問する所ありたりよし其
實際は我輩の知るを得ざる所なれども内閣に變動
ありて當局の大臣更迭する度ことに地方官を更迭して
執政の心得を訓示し又その意見を諮問するは從來慣
行の例なるが故に今回の更迭も矢張り前例同様に見て
圓通なきもならん新内閣の施政方針は従前の如きも
して従來の更迭に據れば内閣更迭して施政方針を更
するは毎度の事なれども地方官の人民に對する是は其
變化にも拘はらずして常に一新を見ざるが如し抑も廣
く舊職の當りに於ては政府の方針は務めて封鎖の餘
を一洗するに在りて地方の施政の如き専ら威嚴を主と
して苟も假借せず或は兵隊を引連れて赴任する長官も
あれば又は維新の戰爭に一方を引受け其長官は民衆
の爲めとして地方に在動したるもの其苦勞採擇したるも
あり其有様は恰も歐國を征服して之を治むるものに異
ならず我輩の痛に奇異の思を爲したる所なれども當時
に於ては亦自から止むを得ざるの必要に出でたるものと
ならん然るに露露の新政も既に就きて地方の制度
には度々の改正あり或以府縣會を設け又自治制を發
布するなど時勢の變化にも拘はらず地方官の人物を見
れば舊時の老練少なからずして隨て其思想も古く今の
地方の治務を處するに恰も維新當初の人心を以てする
ものさへなきに非ず其治下に在る人民の迷惑思ひ知る
可きのみ彼の有名なる福島の關軍部事件の如き又加波
山の暴動の如き其本を尋ねれば敢て中央政府の施政に
對して是れが爲めに非ず唯その眼前ある地方官の處置を
論じて現るは及びたるものなるは世人の驚ひる所
なれども維新當初の事は姑く擱き現に本年の臨時選舉に
地方官が干渉して民心を激せしめたるが如き又所謂ヤ
ンキ組と稱する知事の輩が大政府の方針に關して運動

時事新報

地方官の更迭行はざる可らず

したるが如き或は時の内閣の政略に於て自から斯る不
始末を招きたるの事情あるにせよ畢竟は平素の不必
得を現はしたるものにして實際は銘々得意を爲りて周
旋奔走したるものなる可し世間にて今の地方官を目す
るに舊職の代官又は舊代の舊職を以てするも強ち不當
の言に非ざるが如し今日の有様にては地方の制度は如
何に改良するも其趣は日本船の船頭に蒸氣船を運轉
せしむると同様にして民心の日和に乘じて文明の風潮
に進退するものと到處慮む可らず然らば中央の地方官
政府の方針は地方官の手を離して始めて一般の人民に達
するの常なれば其中間に立つ者の精神如何に由りて大
に相違なきを得ず或は其意の心に於ては一意中央政府
の命令を遂行して敢て違背せざるもならんや唯も本
來の精神既に固著して變通に容易ならざるは恰も中
まで習ひたる香風の通に變するものと能はざる一
般にして文明治風の神髓を得るものと到處慮む可
し即ち執政の方針は時々變化あるに拘はらず地方
の民心は常に不折合を感じ益々政府の不人望を來す由緣
なり過激政府が數人の知事を選送せしめたるは老練を
淘汰して是種の新弊を掃むるの精神ならんや唯も我輩の
見る所にて舊思想の老練は決して數人に止まらず此上
尙は多數の更迭を行ふに非ざれば不可なりと信するも
のにして政府が如何なる方針を定め如何なる訓示を爲
すも今の老練にして其地位に在る限りは地方の治務を
改良して民心を調和するが如きは先づ以て覺束なかる
可し然りと雖も今の地方官の任免に情實を免れざるは
尙は中央政府の都内に於けると同様にして假令個人を
更迭するも其地位に伴ふ所の情實は容易に一新するべ
能はずして尾大掉はざるの操念もあらんには豈處一
大英斷を施し我輩の曾て述べたる如く知事の職を廢し
地方の治務を舉て中央政府の直轄に歸せしむるの工風
(昨年九月二十九日の社説)は如何ある可きや竟に角我
輩は今の地方官の所爲に満足するも能はずして一大
改革を切望するものなり

雑報

○村會議員選挙の訴訟沙汰 山形縣西置郡豊原村々
會議員の半数改選に際し佐藤米五郎なるもの一村内に
両名あるより選挙長は豫じめ選挙人に右米五郎氏を投
票するもの大字を記入すべき旨宣告し置きたるにも
拘はらず単に佐藤米五郎と記載せしもの十一票ありし
を無効とせしに大字中の佐藤米五郎氏は之を不當なり
として村會に訴願せしめ採用されず更に選挙會に訴
願せしめ又々採用されざるより選挙會に訴願せしめし
て去る八日同會の裁決を得て勝訴に歸したるもの
對手なる某氏より之を行政裁判所へ出訴せんとて其手
筈を評議中の由なるが其裁決書は左の如し

○合衆國國産品の激烈 合衆國ペンシルヴァニア州
の一大工業地ホームステッドに於て先頃より非常なる
同盟罷業あるも過日報載の米國通信に記する所な
るが紐育州ペンシルヴァニア州に於ても去月上旬より激
烈なる罷業起り一時は數千人の兵隊を派出して鎮壓せ
んとすれども甚だ困難なり行程なり抑もペンシルヴァ
ニアは合衆國諸鐵道終點の輻輳する所に於て有名なる
ペンシルヴァニア州の多線には及びず此一事に付ては世
界第一の地なり同市に於て今度同盟罷業を企てしは各
停車場構内に使役されるポイントマンの一部にして事
の起り例の如く給金の増額を請求して認められざりし
にあり蓋し同市は合衆國東西諸鐵道の分るゝ所に
位するものなるに西部諸線に使役されるものは東部諸
線よりも高給を得るが故に東部諸線に使役されるものは
是等の西部諸線と均し給金を得んものと請求せり左
れども東部諸線は此地に於て増給する時は紐育、ピラ
デルフィヤ、リーディング其他に於て使役されるものへ差
別を生じ是等一帶に皆増給せざるべからざるが故に
對立行はれざるものとして拒絶したるなり茲に於て之
を請求したるものは皆罷業を能たざるが故に此上の問題
は右認められたる鐵道會社が是までの給金にて必要支
けの金を他に雇入るゝものと得るや如何にあり會社役
員の意気込みは甚だ強き罷業せし跡へは何程にては他
より供給して進まず不便を感せずと稱せり事態實際或以
然りしが罷業者は業を罷めてより未だ數日ならざるに
早くも亂暴無法の舉動に及び或以は役員を途に要して毆
打し或以は荷車に放火し或以は軌條に障礙を施して汽車の
通行を止め又或以は代りに雇はるゝものあれば暗殺すべ
しと強迫する等狼狽實に至らざる所なし是れ静かに談
判するも功なきを知らばなり左れば八月十六日より
同二十三日に至るまで日に増し狼狽となり警察官
の威力も到底制する能はず一獲の人數は次第に加り警
戒の場所以退々廣まりければ遂に兵隊を繰出し鎮む
其數千人に及び之に對する一獲の徒は大凡千人計り
にて其間に争鬪起れば夜とも云はず晝とも云はず互ひ
に打ち合ひ暴徒は鎗片、木片杖等の得物を用以兵士は實
丸を發して之が爲めに死したるも何日果べしとも
見えざりしが漸く八月二十四日に至りて調和の周旋行
爲罷業者も納付して始めて無事に治まるものなり

○因伯時報 島取縣下に於て發行する因伯時報は發行
停止中の處一昨十六日解停されたり
○壯士の神水 此種より壯士體のもの神奈川縣下の各
村落を徘徊して神水を稱する水薬を無印紙にて販賣し
居るを以て同縣警察部に於ては縣下各警察署に通知し
夫々取締方を依頼せしむる云ふ
○胡技花傷けらる 去る十三日東京に於ける強風は本
所深川の筋が最も風當り強かりしやに聞たるが柳橋

寺の胡技花は追々見頃に近
はれたりなきに近き風は通
居るものゝもの烈風に靡
れ散々の姿を爲りたれば感
損するならんといふ
○積古塵の狂言 前號の紙
の附屬積古塵に於て名題下
事を記せしが右は名と稱
り第一回の興行を爲す都合
出動の警なり尤も音羽屋も
舞伎座の興行中なれば次狂
を初め附下の菊三郎、菊四
を初め第一回の興行は名
寛次郎、升若、其外升廣、團
之助、左伊三郎五郎等にて
番目慶安太平記慶安明神森
場三幕目舞臺の場四幕目
舞臺中の瑞雲、天神記車引、
舞臺にて中幕前に園十郎が

THOSE JOLLY JUDICIAL JAPS.

